横浜天声キリスト教会　週報　第16巻25号（No.593）　2021年6月20日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　箴言 1:8-9 ・・・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 170番　主のみ慈しみ
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 179番　良き知らせを
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：朴執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 305番　春風そよふくごと
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・ 父の日礼拝：父と母と子供の聖書的役割(コロサイ3:18-23)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 404番　妙なる神の愛
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ 10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ 10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ 3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

____よ、主の訓練を軽んじてはいけない。主に責められる時、弱り果ててはならない。主は愛する____を訓練し、受けいれる全ての子を、むち打たれるのである。____は訓練として耐え忍びなさい。神は____を、子として取り扱っておられるのである。一体、父に訓練されない子があるだろうか。誰でも受ける訓練が、____に与えられないとすれば、それこそ私生子であって、ほんとうの子ではない。その上、肉親の父は____を訓練するのに、なお彼を敬うとすれば、なおさら、____は、たましいの父に服従して、真に生きるべきではないか。肉親の父は、しばらくの間、自分の考えに従って訓練を与えるが、魂の父は、____の益のため、そのきよさにあずからせるために、そうされるのである。すべての訓練は、当座は、喜ばしいものとは思われず、むしろ悲しいものと思われる。しかし後になれば、それによって鍛えられる者に、平安な義の実を結ばせるようになる。それだから、____のなえた手と、弱くなっているひざとを、まっすぐにしなさい。（ヘブル 12:5-12）

メッセージ概要

今日は父の日、普段から一家のために働いておられる父に感謝する日である。父は大抵、母よりは無口であまり話さない傾向はあるが、父がいてこそ家は安定する。今回、聖書的な家族の役割を見ていきたい。

『*妻たる者よ、夫に仕えなさい。それが、主にある者にふさわしい事である…子たる者よ。何事についても両親に従いなさい。これが主に喜ばれる事である。*』(コロサイ3:18,20)　妻の、夫に対する責任は「仕える」、原意は「相手の権威に服する」事で、子の、両親に対する責任は「従う」、原意は、「聞いて、従う」事である。

夫や主人を意味するヘブライ語「アードーン」は、「主」「所有者」「支配者」の意味だ。　父が家の主ではあるが、圧政的・支配的であってはならず、愛を根底するべきだ、と命じられている。『*夫たる者よ、妻を「愛（アガパオー：無償の捧げ尽くす愛）」しなさい。辛く当たってはいけない…。父たる者よ、子供をいらだたせてはいけない。心が「いじける（アスメイオー：やる気・意欲を削ぐ）」かも知れないから。*』(19,21節)

このように、父、また夫には、重要な責任が与えられている。家族を支え、正しく導く義務があり、また、一家を祝福する祭司の役割が与えられている。アブラハムやダビデ、ヨブは、家族の幸せと祝福のために祈り、また、罪の赦しのために、いけにえを捧げた。パウロもまた、多くの教会・多くの兄弟姉妹たちの、霊的な父として、主にあって産んできた霊的な子達を日夜気遣い、何日も徹夜しつつ祈ってきた。

第2コリント11章を見ると、パウロの「父」としての苦労が、並大抵のものではなかった事が分かる。彼はコリントの聖徒達を、キリストへと嫁がせる花嫁として主に捧げ、婚期を迎える娘の父親のような心境で、彼らの霊的清純が汚されはしまいか、と、気にかけていた(同2-3節)。それなのに、コリントの聖徒達は、偽教師の、言葉巧みな言葉にそそのかされ、霊の父であるパウロを軽んじたり、ばかにしたりして来た。パウロは言う。たとえ、話は巧みでないにせよ、自分は全ての点で、色々な場合に、誠実を示してきた、と。偽教師は、外見も言葉も立派な先生に見え、それにひきかえ謙遜なパウロは弱々しく見られ、それで惑わされてしまったコリントの聖徒の目を覚ますために、パウロも敢えて「愚か」になって誇らざるを得なかった。

パウロは何を誇ったか。彼は、最高の先生から師事を受け、最高の学校を卒業し、多くの国々に宣教し、多くの病や悪霊を追い出し、多くのいのちを救ったのに、彼は、そうした実績は、おくびにも出さなかった。

むしろ彼が誇ったのは、彼自身が受けてきた数々の困難や迫害、そして、主にあって産んできた霊的な息子・娘達を、日夜、気遣い、何日も徹夜しつつ祈ってきた事だった(22-28節)。私達も誇るべきは、何かの実績ではなく、主にあって働く事と、養わなくてはならない人々のために日夜祈りつつ養う事である。

父は、人知れず苦労して来た事を、滅多に家族に漏らさない。そのために誤解される事も多いが、たとえ家族に疎んじられたとしても、よほどでない限り、家族のために相変わらず働いて、養う。それは、父は本能的に、家長として、責務を全うしなければならない、という、神様が植えて下さった使命感があるからだ。

しかし、養っている家族から、心をへし折られない訳ではない。父親にとって一番痛い事は、養っている家族が、他の者にそそのかされ、別の者を父、あるいは主人としてしまう事である(同28-29節)。
父なる神様が最も悲しまれるのが、それである。人が悪魔にそそのかされ、神なしで生きようとしたり、別の者を神としてしまうなら、神様はひどく悲しみ、ねたみ、真の父・真の神はどなたであるのか思い知らされる。

父親は、仕事や使命を為すゆえに、あまり家におらず、交わる時間があまりないかもしれないが、家族を養わなくてはならないと誰より思うからこそ、仕事をするものである。男性と女性は、愛情表現の仕方が違う。

女性は、子育てをするため、一緒にいる事や、いっぱい話す事、感情や体験を共有する事に、価値を見出すが、男性は、働いて、責務を全うし、家族に必要なものを手に入れ、持ち帰る事によって、家族を愛している証とする傾向がある。その食い違いから、誤解が生じる事も多々あるが、二人が一体となって、共に、主が与えて下さった役割をこなしつつ、家庭を築き上げ、産んで増えて地に満ちて行く事が、御心である。

しあわせな家庭は、各々が、神様から定められた役割を正しく果たす家庭である。妻は、主にある者にふさわしく夫に従い、夫は、妻につらく当たる事をせず、むしろ主が私達を愛されたごとくに、妻を愛する。

子供たちは、全ての事において両親に従う。そのように正しく歩む事によって、それぞれ主キリストに仕え、報いとして、御国を相続させていただく皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝　賛美 10:30　礼拝 11:00

食事/フェローシップ　12:30～

English Service　14:00～

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

日々の集会

月～金　早天祈祷会　5:00～

火・木・金　賛美と祈りの集会 13:00～

火～木　夜の祈祷会　19:30～

水曜礼拝

1 部　13:00～

2 部　19:30～

金曜祈祷会　19:30～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 25 号　　2021 年 6 月 20 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube